

表 5-7-1 国が取りまとめ公表したダイオキシン類調査結果（平成 16 年度）

（１）環境調査結果

単位：大気 pg-TEQ/m³、水質 pg-TEQ/ℓ、底質 pg-TEQ/g、土壌 pg-TEQ/g

調 査 の 種 類		地点数	検体数	環境基準 超過地点数	調査結果		
					平均値	最小値	最大値
大 気	一般環境	694 (721)	2,654 (2,708)	0 (—)	0.058 (0.059)	0.0083 (0.0083)	0.34 (0.38)
	発生源周辺	161 (205)	572 (634)	0 (—)	0.063 (0.057)	0.0091 (0.0082)	0.55 (0.55)
	沿道	37 (38)	138 (140)	0 (—)	0.055 (0.054)	0.014 (0.014)	0.13 (0.13)
	全体	892 (964)	3,364 (3,482)	0 (—)	0.059 (0.058)	0.0083 (0.0082)	0.55 (0.55)
公共用水域 水質	河 川	1,591	2,104	40	0.25	0.011	4.6
	湖 沼	100	118	3	0.17	0.011	2.4
	海 域	366	405	0	0.095	0.0069	0.88
	全 体	2,057	2,627	43	0.22	0.0069	4.6
公共用水域 底質	河 川	1,336	1,462	5	7.1	0.050	1,300
	湖 沼	90	92	0	9.4	0.24	47
	海 域	314	316	0	9.0	0.065	150
	全 体	1,740	1,870	5	7.5	0.050	1,300
地下水質		1,101	1,104	1	0.063	0.0079	3.2
土 壌	一 般 環 境 把 握 調 査	1,983	1,983	0	2.2	0	250
	発生源周辺状況 把握調査	635	635	0	6.0	0	250
	全 体	2,618	2,618	0	3.1	0	250

（資料：環境政策課）

- （注） 1 大気、公共用水域（水質、底質）および地下水質の調査結果における平均値、最小値および最大値は、各地点の年間平均値の平均値、最小値および最大値である。
- 2 大気については、環境省の定点調査結果および大気汚染防止法政令市が独自に実施した調査結果を含む。
なお、上段は夏期および冬期を含む年 2 回以上調査された地点、下段（ ）内は全調査地点の数値である。
- 3 地下水については、このほかに汚染井戸周辺地区調査（1地区9地点 0.024～12 pg-TEQ/ℓ）が実施された。
- 4 土壌については、このほかに調査指標確認調査（4区域15地点）、および対策効果確認調査（1区域5地点）、継続モニタリング調査（1区域5地点）が実施された。

（２）国のダイオキシン類調査結果（平成 16 年度 福井県分）

調査媒体	分 類	調 査 地 点	調査時期	ダイオキシン類	環境基準
大 気 (pg-TEQ/m ³)	一般環境	福井市豊島（福井局）	夏	0.027～0.073 (年平均：0.054)	0.6
			秋		
			冬		
			春		
公共用水域 水 質 (pg-TEQ/ℓ)	河 川	九頭竜川（中角橋）	11 月	0.074	1
		北川（高塚橋）	4, 7, 10, 2 月	0.080～0.61（年平均値：0.22）	
公共用水域 底 質 (pg-TEQ/g)	河 川	九頭竜川（中角橋）	11 月	0.51	150
		北川（高塚橋）	4, 7, 10, 2 月	0.40～0.79（年平均値：0.57）	

（資料：環境政策課）

- （注） 大気調査は環境省、公共用水域は国土交通省の調査結果。